

鳥取県を
元気に！



鳥取県の医療と一緒に
支える**薬剤師**を
募集
しています!!

一般社団法人

鳥取県薬剤師会

鳥 取 県

鳥取県で働く 薬剤師の魅力!!!

働きやすい
環境づくり



鳥取県の薬剤師は日々、様々な活動を行っています。人口が少ない鳥取県だからこそ、一人一人が輝き、その専門性を活かすチャンスを得ることができます。

また、少ない人数だからこそ、横のつながりを大切にし、「仲間」となって鳥取県の医療を支えています!!!



薬人(やくんちゅ)いいん会活動

鳥取県薬剤師会では、有志のメンバーが「薬人いいん会」を結成し、職場・年齢の垣根を越えた活動を行っています。

普段は職場の違う薬剤師ですが、一緒にイベントの企画や勉強会をし(時には飲み会もして)、日々地域の課題に取り組んでいます。



薬剤師会研修

薬剤師会では、各支部毎に、毎月のように研修会を開催し、多くの薬剤師が参加して自己研鑽に励んでいます。

「現場の生の声」や「現在の治療」を聞くことができ、明日から使う事ができる知識を得ることができます。



のみぐすり

【のみぐすり】

1日3回 5日

学校薬剤師

鳥取県では250名以上の学校薬剤師が活躍しています。薬剤師として働く傍ら、子ども達が安全で健康な学校生活を送れるように学校訪問します。学校薬剤師が行う教育は、子供たちの健康生活の基盤を成すものと言えるでしょう。

薬と健康の週間イベント

毎年10月に開催している「薬と健康の週間イベント」は、薬剤師について地域の方に知っていただく絶好の機会です。

子ども向けの調剤体験コーナー・薬剤師進路相談コーナー・HbA1c測定等を通して、薬剤師の業務内容や、薬剤師が予防・早期発見・早期治療の窓口であることを体験していただいています。

鳥取県の 薬剤師不足の実態

ご理解
ください



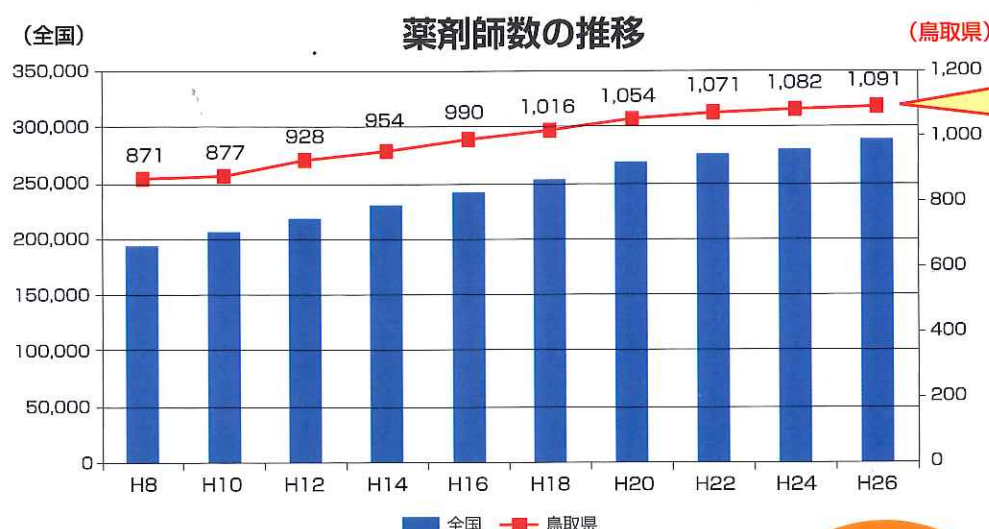
① 鳥取県の薬剤師不足について

255人

この数字は、鳥取県内で今後必要な薬剤師の人数です。
(平成28年9月に鳥取県が実施したアンケート調査より)

アンケートの詳細は右記から閲覧可能です。⇒<http://www.pref.tottori.lg.jp/262231.htm>

② 鳥取県の薬剤師数の推移



●近年の鳥取県内の薬剤師数の推移は左表のとおりで、年を経る毎に微増しております。

●しかし、薬剤師数の増加以上に、薬剤師の需要が高まっていると考えられます。

鳥取県の 薬剤師不足への対策

応援して
います!



① 奨学金の返還を 助成します!!!

【鳥取県未来人材育成奨学金支援制度】

鳥取県では、薬剤師として新たに鳥取県内に就業する方を対象に、奨学金の返還額の一部を助成する制度を創設しております。(最大216万円の助成)

出身地を問わずご利用いただけます。是非、ご活用ください。

② 薬学生サマーセミナー (インターンシップ)

全国の薬剤師を目指す薬学生を対象に、鳥取県内の病院・薬局・行政機関において、薬剤師の業務、就業環境等を体験していただくセミナー(インターンシップ)です。

出身地や学年を問わず参加が可能です。

(県外からの参加については、旅費も助成)

ここで紹介した事業の詳細や、その他の事業については、鳥取県のホームページをご覧ください。

鳥取県 医療指導課

検索

<http://www.pref.tottori.lg.jp/262188.htm>

若手 薬剤師の voice 声

金本 祥志 さん
(山口県出身 病院勤務)



以前は岡山で働いていましたが、現在は鳥取に移住し、鳥取赤十字病院で勤務しています。

鳥取に移住してみてよかったことは、ごはんが本当に美味しい。(山陰は魚介類がとっても新鮮)

近場に温泉が多く、日頃の疲れを癒せます。(兵庫県や島根県の温泉も楽しめ

めます)

都会に比べ渋滞も少なく、通勤にも時間がかかりません。(通勤時間と幸福度は密接に関係しているそうです)

コンパクトシティのため仕事終わりの研修会等にもすぐに行けて、単位が集めやすいので、目指す認定薬剤師など取得しやすいと私は思っています。

鳥取での就職に興味のある方はまずは見学からでもいいので鳥取に来てみてください。

坂口 維 さん
(鳥取県出身 薬局勤務)



私は、大学在学中は大学のある広島県で就職しようと考えていましたが、就職活動を始める直前で鳥取へ戻って就職することを決めました。

その理由は主に二つあり、一つ目が鳥取県未来人材育成奨学金制度の存在です。奨学金を貸与していた私にとって、奨学金返還の助成制度は鳥取での就職を決断する大きな理由になりました。

二つ目は、ふるさと実習の経験です。ふるさと実習を通して鳥取は人があたたかく働きやすそうな印象を受けました。その印象は、就職した現在も変わっていません。

鳥取は田舎だというイメージを持っている人も多いと思います。都会に比べれば充実しているわけではありませんが、自分の知らなかったお店などを見つけて楽しんでいます。

皆さんも過ごしやすい鳥取で一緒に働いてみませんか？

三好 和浩 さん
(香川県出身 薬局勤務)



縁あって鳥取で働くことになり、私が気づいた鳥取の魅力について紹介します。

私はスノーボードやロードバイクなど趣味にしていますが、鳥取は自然豊かだこうしたスポーツは非常に楽しめます。

整備された河川敷や鳥取砂丘、海岸線の景観はサイクリングには最適ですし、冬はスキー場が多くあるため雪山にも困りません。また鳥取の海は透明度が高くシュノーケリングやシーカヤックなど山だけでなく海も楽しむことができます。

食べ物も、カニをはじめとした海鮮や梨、ワインは鳥取の名産で、毎年旬が待ち遠しくなります。

鳥取の魅力はここには書ききれないので是非ご自身で体感してください!

天野 菜々 さん
(鳥取県出身 薬局勤務)



私は大学卒業後、県外で3年間働いていましたが、地元へ貢献したいという思いが強くなり鳥取県に戻ってきました。

美味しいものに囲まれ、田舎ならではのアットホームな雰囲気にも癒されながら日々仕事をしています。休日は東郷湖の周りをランニングしたり、写真を撮ったりして過ごしています。

みどり豊かな環境で、どこへ行っても空気がおいしいことも魅力のひとつです。また、特急列車、高速バスの便は意外と多く、都会へ出るにも困りません。県外出身の方は帰省もしやすいと思います。

鳥取県で皆さんと一緒に働くことを楽しみにしています。

門脇 美智子 さん
(鳥取県出身 病院勤務)



現在は小児科病棟を担当し、病気と闘う子供たちの治療に携わっています。

大学で神戸に出ましたが、卒業後は故郷である鳥取県米子に帰ってきました。地元で就職を決めたのは長期実務実習を米子で行い、職場・生活共にとてもよい環境であることに気付いたからです。

田舎なので、医療者向け研修会などが多いわけではないし、遊ぶところがたくさんあるわけではないですが、温厚な人が多く自然が多い環境であり働きやすく住みやすい事は間違いのないと思います!鳥取は良いところですよ。

お問合せ先

一般社団法人 鳥取県薬剤師会

〒680-0841 鳥取市吉方温泉町3丁目751

TEL.0857-27-6161 FAX.0857-27-5084

HP: <http://toriyaku.jp> E-mail: toriyaku@hal.ne.jp

